

事業報告

(平成 28 年 2 月 1 日から
平成 29 年 1 月 31 日まで)

1. 会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過及び成果

今シーズンの J1 リーグは、昨シーズンに引き続き 2 ステージ制での戦いとなり、最終節が 11 月 3 日に終了する過密日程に加え、リーグ戦は 8 月末までに 8 割近くを消化するなど、様々な側面から難しいチーム運営を強いられることが予想されました。そのため、2015 シーズン途中から副社長・ゼネラルマネージャー兼監督としてチーム内外の事情を把握する佐久間の続投を決定しました。昨年同様勝ち点 41 を目標に設定し、「堅守速攻」の継続に加え、ストライカーのクリスティアーノを中心とした得点力アップを期待して開幕を迎えました。チームは J1 開幕戦での初勝利を飾り、幸先よくスタートしましたが、その後、昨シーズンまで築いてきた堅守が思うように機能せず、1st ステージを終え 3 勝 6 分 8 敗の 17 位と、苦しい状況に置かれていました。それに加え、17 節を最後に得点源のクリスティアーノが柏レイソルへ移籍することが決定し、チームはさらに苦境に立たされました。2nd ステージに入ってもなかなか勝ち点を積めない状況にありましたが、7 月に新たなストライカーとしてドウドウが加入すると、新潟戦や名古屋戦など、特に大事な試合で素晴らしい活躍を見せました。2nd ステージ 15 節のアビスパ福岡に劇的勝利をおさめると、他の下位チームの結果にも助けられるかたちで、最終的には 7 勝 10 分 17 敗 勝点 31 の 14 位でシーズンを締めくくり、4 年連続の J1 残留を成し遂げました。

ホームゲームにおいては、総観客入場者数 184,161 人(前年 192,042 人)、平均観客入場者数は 10,833 人(前年 11,297 人)となり 18 チーム中 17 番目の入場者数と、厳しい結果となりました。県内人口の減少や経済の停滞が続くなか、何とか 10,000 人の平均入場者数は保持することができました。クラブサポーター会員数も昨年の 7,717 口から 7,604 口と微減となり、同じく厳しい状況にあります。来シーズンは、英パフォームグループと J1 リーグの長期放映権契約により、より幅広いファンへのメディア露出が期待されるうえに、各クラブへの配分金増額による、スター選手補強など、リーグ全体の盛り上がり期待できるシーズンとなります。当社としても、これをチャンスととらえ、地域貢献活動を含め、より多くの県民がヴァンフォーレ甲府に関心を持っていただく事業を通年で行うとともに、自然豊かな山梨の魅力を発信し、多くのアウェイサポーターにも山梨に来ていただけるよう努力したいと考えております。

また今年度はヴァンフォーレ甲府アンダー 12 のチームがダノンネーションズカップ 2016 フランス世界大会で準優勝という素晴らしい結果を残しました。育成世代にお

いてもこれまで以上に力を入れて、山梨県のサッカー発展、山梨県出身のプロサッカー選手輩出に向けてさらなる努力をしてみたいと思います。

地域貢献活動に関しては、小学校訪問・介護予防事業・支援学校訪問・病院訪問他、引き続き多方面での活動を積極的に行っております。11月に設立された一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブが4月から本格的に活動をスタートします。社団法人と共に、今以上にサッカー・スポーツを通じた地域貢献活動のすそ野を広げていきたいと考えております。

その他、安全なホームゲーム運営を目的に、クラブ独自の取り組みとして各スタンドに配置しているAEDボランティアが、3月に行われたホームゲームにおいてなされた人命救助により、山梨県救急救命士会より表彰をうけ、他のJクラブの模範となる活動として評価されました。今後も他のJクラブや、これからJリーグ参入を目指すクラブの模範となるように努力していきたいと思っております。

経営面においては、営業収入が約15億2千万円(前年比99.8%)となり、昨年同様15億超の営業収入を達成いたしました。観客入場者数減による入場料収入の減少や、クリスティアーノ移籍などによる補強等、不測の事態もありましたが、それ以外は、おおよそ予算どおりに収入・支出が推移し、当期純利益を約8百万円計上することが出来ました。今期の黒字の達成により、経常利益ベースで、クラブ再建以来16期連続黒字と、安定した経営を引き続き行っております。

2017シーズンで、5年連続のJ1リーグでの戦いとなります。来期は放映権収入の増加により、営業収入は2007年以来、久々に16億円を超えることが予想されますが、他のJ1クラブも同様に収入増となるため、やはり18チーム中では最小クラスの収入規模となることに変わりはありません。その事実をしっかりと受け止め、来期もJ1残留と黒字決算を同時に達成し、さらに上位を目指せるようなクラブに進化できるよう、全社を挙げて、業績の向上に努力してまいります。

2016 明治安田生命 J1リーグ 年間順位表
J1リーグ終了時点

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点	得失点差	ホーム			アウェイ		
										勝	分	敗	勝	分	敗
1	浦和レッズ	74	34	23	5	6	61	28	33	11	3	3	12	2	3
2	川崎フロンターレ	72	34	22	6	6	68	39	29	11	3	3	11	3	3
3	鹿島アントラス	59	34	18	5	11	53	34	19	10	0	7	8	5	4
4	ガンバ大阪	58	34	17	7	10	53	42	11	8	4	5	9	3	5
5	大宮アルディージャ	56	34	15	11	8	41	36	5	6	7	4	9	4	4
6	サンフレッチェ広島	55	34	16	7	11	58	40	18	8	3	6	8	4	5
7	ヴィッセル神戸	55	34	16	7	11	56	43	13	9	5	3	7	2	8
8	柏レイソル	54	34	15	9	10	52	44	8	8	3	6	7	6	4
9	FC東京	52	34	15	7	12	39	39	0	9	3	5	6	4	7
10	横浜F・マリノス	51	34	13	12	9	53	38	15	5	7	5	8	5	4
11	サガン鳥栖	46	34	12	10	12	36	37	-1	6	6	5	6	4	7
12	ベガルタ仙台	43	34	13	4	17	39	48	-9	7	0	10	6	4	7
13	ジュビロ磐田	36	34	8	12	14	37	50	-13	3	7	7	5	5	7
14	ヴァンフォーレ甲府	31	34	7	10	17	32	58	-26	3	6	8	4	4	9
15	アルビレックス新潟	30	34	8	6	20	33	49	-16	4	4	9	4	2	11
16	名古屋グランパス	30	34	7	9	18	38	58	-20	4	4	9	3	5	9
17	湘南ベルマーレ	27	34	7	6	21	30	56	-26	3	1	13	4	5	8
18	アビスパ福岡	19	34	4	7	23	26	66	-40	2	4	11	2	3	12

2016 明治安田生命 J1リーグ 観客動員順位表
J1リーグ終了時点

順位	チーム	ホーム数	平均(人)	合計(人)
1	浦和レッズ	17	36,935	627,898
2	ガンバ大阪	17	25,342	430,806
3	FC東京	17	24,037	408,623
4	横浜F・マリノス	17	24,004	408,072
5	川崎フロンターレ	17	22,136	376,305
6	アルビレックス新潟	17	21,181	360,076
7	鹿島アントラス	17	19,103	324,759
8	名古屋グランパス	17	17,729	301,396
9	ヴィッセル神戸	17	17,018	289,310
10	ベガルタ仙台	17	15,467	262,937
11	サンフレッチェ広島	17	15,464	262,888
12	ジュビロ磐田	17	14,611	248,381
13	アビスパ福岡	17	12,857	218,576
14	サガン鳥栖	17	12,636	214,814
15	大宮アルディージャ	17	11,814	200,834
16	湘南ベルマーレ	17	11,530	196,012
17	ヴァンフォーレ甲府	17	10,833	184,161
18	柏レイソル	17	10,728	182,374



クラブサポーター会員数

2016クラブサポーター会員	7,604口	J1
2015クラブサポーター会員	7,717口	J1
2014クラブサポーター会員	7,597口	J1
2013クラブサポーター会員	8,160口	J1
2012クラブサポーター会員	8,133口	
2011クラブサポーター会員	9,033口	J1
2010クラブサポーター会員	8,568口	
2009クラブサポーター会員	8,522口	
2008クラブサポーター会員	8,693口	
2007クラブサポーター会員	9,561口	J1
2006クラブサポーター会員	9,950口	J1
2005クラブサポーター会員	5,771口	
2004クラブサポーター会員	6,028口	



選手、スタッフ、フロント業務一覧

項目	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
イベント参加 (選手、スタッフ、マスコット)	136回	137回	128回	137回	148回	148回
サッカー教室	110回	139回	128回	158回	134回	150回
交流活動 (施設訪問等)	8回	9回	11回	10回	11回	11回
小学校巡回スポーツ教室	24回	46回	35回	42回	37回	40回
巡回ヴァンくん体操	-	32回	33回	6回	28回	31回
介護予防事業	29回	33回	33回	30回	23回	15回
講演会/講習会/講話	18回	32回	49回	46回	33回	32回
関連団体行事	89回	103回	140回	114回	119回	112回
クラブ直轄行事	41回	45回	36回	42回	37回	37回
職場体験/インターンシップ (受入人数)	30回	27回	36回	44回	56回	54回
総合計	485回	603回	629回	629回	626回	630回

経営状況の推移

(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

平成29年1月

科目	創立年				再建スタート															
	平成9年(創立年) 1997年	平成10年 1998年	平成11年 1999年(J2加入)	平成12年 2000年	平成13年 2001年	平成14年 2002年	平成15年 2003年	平成16年 2004年	平成17年 2005年	平成18年 2006年(J1)	平成19年 2007年(J1)	平成20年 2008年	平成21年 2009年	平成22年 2010年	平成23年 2011年(J1)	平成24年 2012年	平成25年 2013年(J1)	平成26年 2014年(J1)	平成27年 2015年(J1)	平成28年 2016年(J1)
営業収入	111,510,957	74,115,397	209,939,114	182,604,604	251,748,004	364,101,976	498,352,277	582,334,850	670,669,728	1,343,209,955	1,655,191,225	1,263,379,732	1,094,333,598	1,067,057,264	1,465,788,104	1,179,540,713	1,481,866,411	1,518,363,195	1,525,245,039	1,522,951,118
入場料	17,323,979	13,083,580	31,011,564	38,184,590	45,532,782	50,644,790	66,810,005	55,643,712	73,428,305	170,605,108	209,323,600	80,369,942	106,583,503	101,844,172	169,403,616	91,640,308	172,726,295	201,752,081	133,596,160	124,754,997
広告料	67,422,355	34,607,990	22,720,350	25,578,875	60,785,175	101,821,598	159,930,686	220,420,509	245,922,825	571,546,996	778,386,306	647,289,101	497,174,185	498,558,020	634,994,349	554,357,557	683,553,140	749,201,289	751,382,004	736,548,033
クラブサポーター	18,292,022	17,164,270	26,671,770	33,021,680	71,437,287	80,300,358	77,984,500	87,954,434	86,334,475	215,321,902	226,522,378	195,944,618	186,537,623	195,717,416	252,078,955	200,249,403	230,089,809	220,180,294	220,024,001	216,809,090
J配分金ほか	2,434,580	6,197,476	40,314,705	49,537,488	54,808,157	91,986,880	122,786,016	125,735,205	186,081,483	253,227,152	286,313,116	131,736,117	153,532,115	135,620,280	246,114,579	141,517,668	226,056,770	214,950,173	208,075,967	209,342,440
その他収益	6,038,021	3,062,081	89,220,725	36,281,971	19,184,603	39,348,350	70,841,070	92,580,990	78,902,640	132,508,797	154,645,825	208,039,954	150,506,172	135,317,376	163,196,605	191,775,777	169,440,397	132,279,358	212,166,907	235,496,558
営業費用	263,381,588	312,937,242	226,412,287	240,285,744	240,211,843	352,560,121	475,428,225	548,170,655	575,844,066	1,100,114,624	1,506,452,326	1,237,136,407	1,080,755,063	1,055,949,485	1,401,038,884	1,148,928,000	1,452,895,170	1,515,465,142	1,469,751,977	1,499,019,564
チーム関係費	173,901,635	185,082,768	124,145,241	140,189,439	133,726,788	195,057,159	285,791,987	337,141,001	355,595,177	670,993,888	925,448,431	752,423,874	608,594,854	604,081,232	831,460,872	663,787,198	900,264,930	959,270,551	918,784,353	946,901,094
試合運営費	19,789,759	20,878,335	20,773,110	21,899,218	13,492,581	19,901,452	24,108,887	38,433,374	34,726,740	68,267,822	90,738,607	77,258,234	75,825,232	57,479,077	84,796,877	66,876,990	100,570,380	119,122,846	84,752,056	87,367,187
クラブ運営費	69,690,194	106,976,139	81,493,936	78,197,087	92,992,474	137,601,510	165,527,351	172,596,280	185,522,149	360,852,914	490,265,288	407,454,299	396,334,977	394,389,176	484,781,135	418,263,812	452,059,860	437,071,745	466,215,568	464,751,283
営業利益	-151,870,631	-238,821,845	-16,473,173	-57,681,140	11,536,161	11,541,855	22,924,052	34,164,195	94,825,662	243,095,331	148,738,899	26,243,325	13,578,535	11,107,779	64,749,220	30,612,713	28,971,241	2,898,053	55,493,062	23,931,554
営業外利益	0	0	22,794	1,323,720	25,503	2,494,176	3,109,474	2,162,448	4,605,846	19,020,806	6,437,912	7,610,430	8,502,234	2,820,239	3,989,841	15,322,082	16,312,282	15,202,007	6,838,616	7,713,875
営業外費用	0	0	939,209	6,499,982	6,274,844	6,144,890	7,290,913	5,639,158	7,668,489	16,526,619	3,343,149	1,855,777	19,530,218	8,550,004	8,044,423	8,851,147	14,221,876	11,737,785	11,105,424	13,958,393
経常利益	-151,870,631	-238,821,845	-17,389,588	-62,857,402	5,286,820	7,891,141	18,742,613	30,687,485	91,763,019	245,589,518	151,833,662	31,997,978	2,550,551	5,378,014	60,694,638	37,083,648	31,061,847	6,362,275	51,226,254	17,687,038
前期損益修正益	0	0	16,450,000	4,874,213	0	0	0	0	0	-993,941	0	-28,871	-34,812	0	24,514,624	-76,384	0	0	0	1,088,800
特別損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,611,046	114,285,714	15,675	112,920
税引前当期純利益	-151,870,631	-238,821,845	-939,588	-57,983,189	5,286,820	7,891,141	18,742,613	30,687,485	91,763,019	244,595,577	151,833,662	31,969,107	2,515,739	5,378,014	85,209,262	37,007,264	11,450,601	-107,923,439	51,210,579	18,662,916
法人税及び住民税	0	0	0	580,000	2,704,600	4,479,000	10,506,100	15,099,700	42,786,000	109,677,200	97,596,900	7,203,600	1,798,000	5,177,200	41,086,747	14,917,077	8,003,831	4,615,205	26,042,786	6,837,245
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,661,994	483,658	-38,562,965	4,449,001	4,323,658	
当期利益	-151,870,631	-238,821,845	-939,588	-58,563,189	2,582,220	3,412,141	8,236,513	15,587,785	48,977,019	134,918,377	54,236,762	24,765,507	717,739	200,814	44,122,515	15,428,193	2,963,112	-73,975,679	20,718,792	7,502,013
過年度税効果調整額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,348,491	0	0	0	0	0
繰越損益	-151,870,631	-390,692,476	-391,632,064	-450,195,253	-447,613,033	-444,200,892	-435,964,379	-420,376,594	-371,399,575	-236,481,198	-182,244,436	-157,478,929	-156,761,190	-156,560,376	-90,089,370	-74,661,177	-71,698,065	-145,673,744	-124,954,952	-117,452,939

2017 シーズン目標

クラブサポーター会員

8,000口(前年度実績7,604口)

観客動員数

12,000人(前年度実績10,833人)

広告料収入

7億4,000万円(前年度実績7億3,600万円)